

弘 濟 会 報

2023 (令和5年)
7.10 No.189
KOSAIKAIHO



CONTENTS

令和5年度役員	2
令和5年度教育研究論文・著書募集	3
令和4年度受賞者のご紹介 随想「あいさつ5つ星」(小郷順子)	4
退職準備セミナー開催のご案内 福祉事業のご案内	5
学校園紹介(岡山県健康の森学園支援学校)	6
文芸のひろば	7
球根贈呈校園紹介	8

絵画 | びっくりドッキリ水族館
岡山大学教育学部附属小学校 4年(昨年度) 橋本 峻典 さん



令和5年度 第1回運営委員会・第1回幹事会

去る5月24日、ピュアリティまきびにおいて令和5年度第1回運営委員会・第1回幹事会を開催しました。会議では、竹井千庫支部長の挨拶に引き続いて議事に入りました。令和4年度事業報告および決算報告、また異動に伴う令和5年度新任役員について、いずれも原案どおり承認されました。令和5年度役員は下表のとおりです。



令和5年度岡山支部役員一覧

顧問	鍵本 芳明		
支部長	竹井 千庫※		
副支部長	有田 純子	島田 和男	只野 牧人
	村田 秀石		
専任幹事	國府島貞司※		
幹事	大森 博幸	佐々木知子	佐々木雅之
	高尾 敏也	平田 善久	古矢 道弘
	矢野 麻里	吉田 康文	
監査	石下 義久	森山 泰幸	
運営委員	片山安基夫	川野 史恵	國友 道一
	小林 英一	近藤 博	内藤 奨
	中尾 雅文	二宮 幸得	平井 信雄
	山本 近信	(敬称略, ※は事務局役員)	

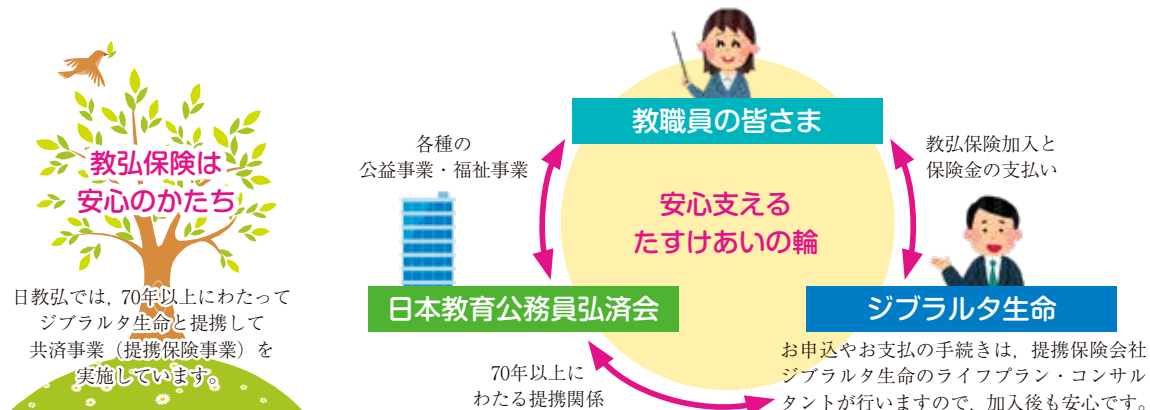
～すべては子どもたちのために～

公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称 日教弘）の教育振興事業（奨学事業，教育研究助成事業，教育文化事業）は**“最終受益者は子どもたちであること”**を前提として実施しています。

これからも、未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、事業運営に取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

— 日教弘の各事業は、教弘保険の契約者配当金等を財源にしています。 —

日教弘の教育振興事業（奨学事業，教育研究助成事業，教育文化事業）および福祉事業は、教弘保険の契約者配当金等により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



令和5年度 教育研究論文・著書募集中!

たくさんの
ご応募を
お待ちしております



募集部門	助成金額等
論文部門 (学校部門)	最優秀 30万円
	優秀 20万円
	優良 10万円
	奨励 5万円
論文部門 (個人部門)	最優秀 15万円
	優秀 10万円
	優良 5万円
著書部門	奨励 3万円

弘済会では、教育の実践研究をまとめた論文・著書を募集し、優れた実践研究に対して助成を行っています。受賞者には表彰式にて賞状を贈呈し、優良以上の論文・著書は「教育研究集録」にまとめ、県内の学校園や教育機関等に配付します。

応募締切 令和5年 8月31日

応募方法 ホームページ (<http://www.okakyoko.or.jp>) に詳しく掲載しています。

～令和4年度 教育研究論文・著書 受賞者のご紹介～

令和4年度受賞者の方々に、次の質問にお答えいただきました。

- 1 受賞の感想 3 研究にまつわるエピソード(得た成果, 工夫点など)
2 応募のきっかけ 4 今後の取組



受賞者の方々の論文は、「教育研究集録」でお読みいただけます!(HPでもご覧いただけます。)



学校部門 最優秀賞
倉敷市立西中学校

令和4年度日教弘教育賞
(全国規模) 優秀賞受賞

受賞時: 代表者 **松本 一郎** 校長

**PBIS(倉敷モデル)を活用した積極的学校経営の展開
一ゆるやかなPBISと解決志向アプローチで好循環のサイクルを創出する一**

1 このような栄誉と伝統ある賞をいただき感無量です。生徒・教職員が一体となって、グッドビヘイビアカードを書き続けました。四年間で、その数は7万枚を超えます。生徒・教職員に感謝の気持ちでいっぱいです。

2 倉敷市教育委員会で開発した「PBIS倉敷モデル」を実践する決意をもって、校長を拝命しました。いつでも、どこでも、だれでも、簡単に、安全にできて、効果がある教育方法を広め、学校現場を元気にしたいと応募しました。

3 「悪いことがない学校が、よい学校ではない。よいことがいっぱいある学校が、本当によい学校だ。」を合言葉に、生徒・保護者・教職員で「よさを認める学校づくり」の実現を目指しました。県外からの視察も増えました。

4 研究助成金等を活用し、来年度に向けて10万枚以上のグッドビヘイビアカードを用意しています。学習指導と生徒指導の両方に、柔軟な発想で縦横無尽に活用し、「よさを認める教育」の効果を実現してほしいと期待しています。



学校部門 優秀賞
津山市立鶴山小学校

令和4年度日教弘教育賞
(全国規模) 奨励賞受賞

受賞時: 代表者 **森本 宏伸** 校長

**小学校における学力向上の取組
一学校が組織としてつまずき解消と授業改善に取り組んだ軌跡一**

1 これまで取り組んできた学力向上の取組を綴った研究論文を表彰していただけたことは、学校をあげて取り組んできた全職員の大きな喜びです。今回の表彰を機会に、さらに学力向上の取組を充実させていきたいと考えています。

2 これまでも、様々な機会を通じて本校の取組を紹介していただき、お問い合わせもいただいていた。本校の取組も改善を図りながら三年が経過したことから、集大成として研究論文としてまとめることとしました。

3 これまで鶴山小学校が築いてきた様々な教育資産を有効に活用するため、課題を洗い出し、課題改善のための取組を積み重ねてきました。何よりも大きな成果は、保護者が子どもたちの学力に目を向けてくれたことでした。

4 学力向上に向けた授業改善と家庭学習の充実の視点から、今年度は「授業と家庭学習をつなぐICT機器の活用」に取り組むこととしています。取組が始まったばかりですが、新たな取組にワクワクしています。



個人部門 最優秀賞
美作市立大原小学校

令和4年度日教弘教育賞
(全国規模) 奨励賞受賞

受賞時: **永井 由紀江** 指導教諭

「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の往還」による自律的に学び続ける児童の育成一家庭学習と授業をつなぐ『予習的課題』の導入と『学びの足跡』の共有を通して一

1 このような賞をいただき大変光栄です。試行錯誤しながら取り組んだ実践を評価していただいたことを、今後の励みにいたします。本研究に賛同し、お力添えくださった同僚の先生方に心より感謝いたします。

2 自律的に学び続ける児童を育成したいと考え、そのとりかかりとして「授業と家庭学習をつなぐ」ための具体を考え実践していました。実践を見てくださった校長先生から「論文は未来を描くもの」という言葉をいただき、応募を決めました。

3 「予習的課題」にレベルを設定し、児童が内容を選択できるよう工夫しました。これは想定していた以上に児童の主体性を高め、協働的な学びのレディネス形成に有効でした。何より、本実践が組織的な取組として未来につながったことが最大の成果です。

4 授業と家庭学習をつなぐため、一人一台端末を活用した「学びの足跡」の共有をさらに推進したいと考えます。自律的に学び続ける児童の育成のため、同じ志をもった仲間がさらに実践を広げてくれることを期待しています。



随想「あいさつ5つ星」

早島町立早島幼稚園 前園長 小郷 順子

「おはようございます」。毎朝、門の前で迎えると「おはようございます」と応えてくれる子どもたち。少し恥ずかしそうにあいさつをする子もいれば、飛びついてきたりハイタッチをしたりする子もいます。幼稚園の生活が元気に始まってほしいと願いながら笑顔で元気にあいさつするように心掛けています。毎月10日は「県下一斉あいさつ運動の日」で、年長児たちがあいさつ運動のタスキを掛けて一緒にあいさつをしてくれます。年長児らしく自信に満ちた表情で、登園してくる友達や保護者の方に元気に声を掛けてくれ、ときには帰っていく保護者の方に「ごろうさまでした」とねぎらう言葉も掛けてくれます。あいさつ運動のタスキには「いつでもどこでも誰にでも」「笑顔で」「相手の目を見て」「大きな声で」「まず自分から」という「あいさつ5つ星」が書かれています。あいさつは人の心を和ませ、笑顔を引き出すと思い、子どもたちには折に触れあ

いさつの大切さを伝えていきます。

園外保育で町内を歩いているとき、すれ違う町民の方に自分から「おはようございます」と声を掛ける子どもたちに相手の方も「どこにお出かけ?」「気をつけていかれえよ」と返してくれ、ひとつのコミュニケーションが生まれたりします。

安全パトロールの方があいさつに立ち寄ってくれたときには、「子どもたちはよくあいさつができるようになったな」と褒めてくださいます。

令和4年度の「こどもがまんなか みんながつながる幼稚園」の研究主題。あいさつひとつをとっても、子ども同士、保護者、地域の方などいろんな方とつながることができました。

これからも、「あいさつ」を大切に、みんなでつながって子どもたちのよりよい成長につながるよう願ってやみません。

令和5年度「退職準備セミナー」開催のご案内

本年度末にご退職される方に限り、お申し込みいただけます。

岡山会場（定員75名）

11月18日（土） 受付開始 13:00～
1月20日（土） 開催時間 13:30～16:00

おかやま西川原プラザ

岡山市中区西川原255
☎ (086) 272-1923

※カーナビご使用の際は、所在地での検索をお願いします。

参加費
無料



主な内容

- 教弘保険等、ご退職に伴う保険料払込方法変更手続きの概要
- 「岡山教弘友の会（退職会員の会）」の活動内容のご紹介
- 専門講師による豊かなセカンドライフのためのセミナー

申込方法

【本年度末にご退職される方】

日教弘岡山支部事務局（☎086-272-1909）あてご連絡いただくか、ジラルタ生命のLC（学校園担当営業社員）へお声掛けください。

P5.の福祉事業対象者の表記について

本年度から、教弘保険ご加入の会員＝福祉対象A（6口以上加入）






準会員＝福祉対象B（1口以上加入）という表記になっています。

※詳しくはホームページをご覧ください！

教弘保険ご加入の皆さまへ 福祉事業のご案内

各種福祉事業には、**申請期限**がございます。
該当する事業がないか、**ぜひ一度ご確認ください。**

申請漏れはございませんか？

事業名	事業内容	贈呈品	申請期間
新加入記念品 <small>※株岡山教弘主催</small>	教弘保険に初めて加入されたとき、記念品を贈呈します。 	時計付きペン立て	加入契約 始期日から2ヵ月以内
結婚祝品	福祉対象Aの方が結婚されたとき、お祝品を贈呈します。 	カタログギフト (1万円相当)	結婚後1年以内
出産祝品	福祉対象Aの方のお子様が生まれたとき、お祝品を贈呈します。 	カタログギフト (5千円相当)	出産後1年以内
小学校入学祝品	今年度お子様が小学校に入学された福祉対象Aの方を対象に、お祝品を贈呈します。 	図書カード (3千円分)	4/1~8/31必着
高等学校入学祝品	今年度お子様が高等学校に入学された福祉対象Aの方を対象に、お祝品を贈呈します。 	図書カード (5千円分)	4/1~8/31必着

締切
迫る!

締切
迫る!

【申請方法】

申請書を、当支部宛にご郵送またはジブラルタ生命LC(学校園担当営業社員)にお渡しください。申請書の様式は、当支部ホームページ(<http://www.okakyoko.or.jp>)および弘済会事業案内に掲載しています。

【お問い合わせ先・申請書提出先】

〒703-8258 岡山市中区西川原255
公益財団法人日本教育公務員弘済会岡山支部
☎086-272-1909



日教弘岡山支部HP



【ジブラルタ生命保険(株)岡山支社 各営業所 電話連絡先】

ジブラルタ生命LC(学校園担当営業社員)に申請書の取次依頼をされる場合は、下記の各営業所へご連絡ください。

- | | | | |
|-----------|---------------|-------------|---------------|
| ●岡山第一・四・六 | ☎086-271-2010 | ●岡山第二・三・五・七 | ☎086-234-7501 |
| ●津山 | ☎0868-22-4053 | ●倉敷 | ☎086-422-1769 |
| ●笠岡 | ☎0865-62-4455 | ●総社 | ☎0866-92-6550 |

宿泊補助

年度内8枚まで
ホテルに予約後、弘済会へご連絡ください。

補助額(1人1泊につき)
ホテル2,000円 ペンション1,500円

弘済会指定の宿泊補助施設を利用されるとき、宿泊費の補助が受けられる「宿泊施設利用券」を発行します。ご利用方法および最新の対象施設一覧等、詳細は当支部ホームページ(<http://www.okakyoko.or.jp>)をご覧ください。



最新の宿泊施設一覧



会食補助

補助券を
年1回7月にご自宅へお届け

補助額**1,000円**(合計2,000円以上の会食につき)

福祉対象AおよびBの方に、日教弘岡山支部が指定する施設で、合計2,000円以上ご会食されたときにご利用いただける会食補助券(1,000円分)を贈呈します。会食をした当日に施設へご提出ください。

対象施設

1	ピュアリティまきび(岡山市北区)
2	備中味の庄 伯備(新見市)
3	笠岡グランドホテル(笠岡市)
4	ザ・シロヤマテラス津山別邸(津山市)
5	高梁国際ホテル(高梁市)
6	ホテルリマーニ(瀬戸内市)

本校は、県内の児童生徒を対象とする全県学区の知的障害特別支援学校です。その母体である岡山県健康の森学園は、特別支援学校と障害者支援



学園校舎全景

施設（以下、施設）が併置され、「教育と福祉の一体的な運営」を行っています。約250ヘクタールの健康の森ゾーンの中の約45ヘクタールという広大な敷地の中でダイナミックな教育活動を展開しています。



定久 照美 校長

農福「学」連携で育む施設と一体化したカリキュラム

本校は特別支援学校と施設が同じ敷地内で生活を営む全国で唯一の学園組織です。学校の児童生徒と施設の利用者はいずれも「園生」と呼ばれ、全園生・職員で四つの訓練班を組織し、日々の生活や作業を共に取り組んでいます。小学部児童は基礎生活班に所属し、生活スキル向上や広大な自然を取り入れた学習に励んでいます。中学部と高等部（以下、中高）一年生は林産・家事生活班に所属し、椎茸やお米の栽培などを行っています。中高二年生は畜産・果樹班に所属し、鶏や和牛の飼育などを行っています。中高三年生は農産・園芸班に所属し、野菜や花の栽培や、大豆を使った無添加の「森のみそ」作りを行うなど、所属班毎に作業習慣や作業スキルの習得に励む体制が整っています。



「森のみそ」作り

寄宿舍と学部による24時間教育

本校は在籍する児童生徒の約9割が寄宿舍を利用しています。小学部から高等部までの児童生徒が生活を共にすることで集団生活への適応と情緒の安定を図っています。寄宿舍の生活では基本的な生活習慣の確立と定着を目指して、洗濯や掃除など「自分のことは自分でする」、それらを「毎日取り組む」ことで生活力を身につけることができます。学部と寄宿舍は密接に連携しており、学校と寄宿舍で同じように取り組むことで児童生徒の力を24時間通して伸ばしていきます。



お風呂掃除（当番活動）

アンテナショップ「森のおみせ」を核とした地域連携

学園内で収穫した農産物や作業学習で作上げた製品の魅力を沢山の方に知っていただくため、平成28年にアンテナショップ「森のおみせ」を、市街地に開設しました。本学園は山間部に立地していることもあり、地域の方といつでも交流できる環境ではありませんでしたが、「森のおみせ」の開設を通して、児童生徒や施設利用者が、作業学習で手掛けた製品を直接地域のお客様へと販売する機会ができました。児童生徒にとって、お客様の存在がより身近なものとなったことで、商品の特徴について学んだり商品改良をしたりするきっかけとなり、自分たちで工夫して考え、愛着をもった商品を作るために、更に意欲的に作業学習に取り組むことができるようになりました。



「森のおみせ」販売実習

文芸のひろば

作品の後に所属・お名前を記載しております。

教弘歌壇

石井 宏幸選

〈特選〉

勝利とは口縦にさき雄叫びし天突きあげて跳び回ること
退職会員 松元 慶子

（評）何の勝利かは詠われていない。勝利とはと大上段に詠い出し、勝利の瞬間の歓喜の有様が畳み込むように並べられている。縦に裂くとの詩的な表現で口許に焦点を置き、絞り出す声で興行きを与え、天へ勢いを伸ばし、跳び回るとして躍動をもたらし、感動を表現した。その巧まざる畳み込みにより、感動の広がりやストレートによく伝える。
筆者はおBWC準決勝。あのさよならの瞬間に郷里のお好み焼店にいた。お客全員から拍手が沸き起った。

〈佳作〉

幾千の背を支えたる椅子の背は斜め上なる空を眺むる
倉敷高 土師 康生

手にのせる餌を食み飛びし山雀の足の感触指に残りぬ
退職会員 川上 安代

引力にあらがひ寝返りうちたる児生きるとは抗ふことやも
倉敷 中庄小 大月 洋子

〈入選〉

掛かる火の粉も霞も年古りて下天の修羅を見るぞ悲しき
退職会員 桐野 忠夫

足先でシュートを止めたキーパーの小さなこぶし我等の誇り
岡山学芸館高 三宅 洋広

春彼岸母の手植し花馬酔木墓前に供え亡き母と語る
和氣関谷高 北川久美子

春満月みあかしのごとく金色に染まる先には友ヶ島あり
退職会員 渡辺 智子

野仏の赤き前垂れ真新し遍路古道に早蕨萌ゆる
退職会員 矢田 寛

幼き日父と登りし山々に吾子と行く日を楽しみて待つ
高梁城南高 横林 康秀

パーティーの懸るパターに添える手は遠い戦禍の祈りのごとし
岡山理大附属高 吉澤 周人

「日産サクラ」に乗せて行きたい亡き夫や深山公園に鴉の来てる
退職会員 茅野 和子

乳母車手押してくれた母親を車椅子に乗せ連れて出かける
退職会員 奥山 拓美

これがねえと生きていけんとな父は言う九十四歳スマホ操る
備前 吉永中 宮脇 明美

晴れの日も雨の日もある夫婦道つかずはなれず同行二人
岡山西支援 江國 泰洋

用水路の管の上で甲羅干し人の気配にボトと飛び込む
退職会員 尾島 生子

目がさめて耳を澄ませる窓の外チツチチツと小鳥さえずる
退職会員 瀧口 静子

給食のパンぜんざいの組合せバターつければ今流行りかな
岡山 財田小 三好 隆志

マスク取れりではないが気にもせず慣れは恐ろしつべあるやも
退職会員 藤原 隆志

教弘俳壇

伊東 伸介選

〈特選〉

睡蓮の向かうの十九世紀巴里
岡山城東高 別所 琴美

（評）9.11直後のパリ。ルーブルとオルセーはスート閉鎖。しかたなく訪れたマルモッタン美術館は世界最大級のモネの絵画を所蔵する美術館だった。大原の「睡蓮」しか知らない人間の衝撃はすさまじく、半弧を描くようにして並べられた「睡蓮」の連作に圧倒された。印象派の始発時刻は「印象・日の出」、始発駅は「サンラザール」。十九世紀巴里行き切符の絵柄は「睡蓮」。銀河鉄道ジョパンニの持つ唐草模様切符の如くである。快作。

〈佳作〉

マスクごしキスする孫に曼珠沙華
倉敷 富田小 福田 幸代

暗やみの猫背を包めヒヤシンス
倉敷 富田小 山下 友之

たこめしの味しみわたる冬景色
倉敷 富田小 秋田 理絵

〈入選〉

配偶者有に〇して小春の日
倉敷 富田小 村上 昂平

くしゃみしてあの瞬間が動き出し
津山高 落合 範昭

卒業生最後の校歌高らかに
退職会員 山崎 淑加

ほろ苦き青春はるか松の蓋
退職会員 松元 慶子

カフェラテのミルクたゆたふ春隣
退職会員 貝畑 信行

春愁やあてなき旅の縁深し
笠岡高 羽原 由子

岡山城狭間から見ゆる赤もみじ
退職会員 茅野 和子

出世とは縁なき一生春長閑
倉敷高 土師 康生

百二歳の母へつくしの卵とち
退職会員 万波 照世

春の虹越えあたらしき顔となり
退職会員 渡辺 智子

春うらら土管の上で甲羅干し
退職会員 尾島 生子

二重跳び回数ふえた冬の空
倉敷 富田小 大林 俊彦

照れかくし眩しい笑顔にサンングラス
倉敷 富田小 藤尾倫梨子

大雪に夢がふくらむ子どもたち
倉敷 富田小 元長 重人

純白の試着に背肉秋愁ひ
倉敷 富田小 原田 和美

寒帛膜が濃厚ヨーグルト
倉敷 富田小 片岡 由行

波乱呼ぶ電気料金夏の陣
退職会員 奥山 拓美

冬の朝子の体温で暖を取る
高梁城南高 横林 康秀

義父が逝き歴史談義を夢でする
岡山学芸館高 三宅 洋広

古里に未だ来たことない道多し
岡山 財田小 三好 隆志

◆選者吟 三宅島
明日葉や万法流転不転

教弘柳壇

丸山 敏幸選

〈特選〉

割安と思えば日方でごまかされ
退職会員 奥山 拓美

（評）新型コロナウィルスの感染拡大やロシアのウクライナ侵攻に伴って、物価高が進んだ。店に並ぶ魚も肉も何もかも、値上がりしている商品ばかりだ。目方や本数が減って、がっかりしてしまふことが増えた。そして今、電気代値上げのニュースが流れて来た。庶民の暮らしはこれからどうなるのだろうか。

世相に疑問を投げ掛け、川柳人の怒りと気骨を示して成功した。

〈佳作〉

あの日より鳴の高鳴き胸に染み
岡山一宮高 北村 庸江

黙食を開放されたがしゃべれない
退職会員 松元 慶子

老いてなお扇の要は母にして
倉敷高 土師 康生

（入選）
年とって土筆の苦みうまくなり
高梁城南高 古村 英治

音聞けば乗り手が見えるクラクシヨ
岡山学芸館高 三宅 洋広

指差して初めて言えたアンマンマン
高梁城南高 横林 康秀

よくマスクしたねと言う日早く来
退職会員 貝畑 信行

ねばり抜くフルマラソンに笑顔あり
退職会員 菱川 泰博

応援を声だし高まる一体感
退職会員 藤原 隆志

雑草でも負い目感じる草枯らし
岡山 芥子山小 服部 誠

日常をJアラートが打ち壊す
退職会員 渡辺 智子

晴れの国悩みは雲が連れて行き
退職会員 尾島 生子

ゴメンネと言いつせ春がやって来る
瀬戸南高 佐々木正剛

土産買ふあの顔この顔思ひつつ
退職会員 茅野 和子

◆選者吟
新職場あふれる夢が明日呼ぶ
美作高 初川 渉

作品募集

★次号は八月二日締切

応募は短歌・俳句・川柳毎に分け、はがきに作品（三点以内）・勤務先・氏名を明記。事務局教弘歌壇係、教弘俳壇係、教弘柳壇係まで。次回会報一九〇号は十月十日発行予定です。

★作品が掲載された方には図書カードを進呈します。初めての投稿、現職の皆様のご応募お待ちしております！



みんなで植えたチューリップがきれいに咲いたよ

チューリップの球根贈呈事業を行って、子どもたちに喜ばれています。
この春届いた開花のお便りの一部をご紹介します。



津山市立つやま西幼稚園



倉敷市立旭丘幼稚園

昨年11月に年少、年中組が園内の花壇やプランターに球根を植えました。球根の形がおもしろいねと言ったり、何色の花が咲くかを楽しみにしたりしながら植えました。3月下旬から白いチューリップが咲き始め、桜の花と一緒に春の訪れを感じながら、チューリップが咲いたことを喜びました。



倉敷市立園幼稚園



高梁市立成羽こども園



赤磐市立ひかり幼稚園



岡山市千種認定こども園



早島町立早島幼稚園



岡山市立芳泉幼稚園

みんなの進級を祝ってくれているように、きれいに咲きました。新学期の始業式の日はとても華やかでした。維新幼稚園での春を迎えるのは、今年が最後になるので、とても心に残る春の1ページとなりました。花びらを使って、色水ジュースを作り、ままごとのレストランごっこ遊びを楽しみました。



総社市立維新幼稚園



真庭市立湯原こども園

